

令和4年度 春季特別展

## 知の大冒険 -東洋文庫 名品の煌めき- 報道内覧会

東北歴史博物館では、春季特別展「知の大冒険 -東洋文庫 名品の煌めき-」を4月23日～6月26日に開催いたしますが、開幕に先立ち、4月22日に下記により報道関係者の皆様を対象とした内覧会を開催いたしますので、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

### 1 報道関係者等の皆様を対象とした内覧会

- (1) 日 時 令和4年4月22日(金)午前10時から(受付：午前9時55分から)
- (2) 集合場所 東北歴史博物館1階エントランスホール
- (3) その他 当館学芸員が展示の見どころ等を御案内します。

### 2 新型コロナウイルス感染症対策について

- 発熱、咳、くしゃみなどの風邪の症状のある方、体調の優れない方は、来館を御遠慮ください。
  - マスク着用、手指の消毒、入場の際の検温等の感染症対策に御協力をお願いいたします。
  - 展示会場では、お互いの距離を十分に保ち、会話は控えめにお願いいたします。
- ※ 展示室の取材及び撮影は、三密を避けるため、一報道機関毎に順番に御案内いたしますので、エントランスでお待ちいただく場合があります。

### 3 特別展「知の大冒険」

- (1) 会 期 令和4年4月23日(土)～6月26日(日) 開館日数56日間
- (2) 会 場 東北歴史博物館 特別展示室
- (3) 主 催 東北歴史博物館、河北新報社、ミヤギテレビ
- (4) 後 援 多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、NHK仙台放送局、仙台放送、tbc東北放送、khb東日本放送、エフエム仙台、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社
- (5) 展示概要  
プロローグ 東洋文庫の紹介とその蔵書から東洋世界のひろがりを示す。  
第1章 東洋の旅 東洋各地を象徴する資料を展示。  
〔展示資料〕『史記』、『朝鮮風俗図』、『リグ・ヴェーダ』、『ハディース』等  
第2章 西洋と東洋 異なる文化圏の交わりを描き、当時の驚きや衝撃を体験。  
〔展示資料〕『東方見聞録』、『イエズス会士書簡集』、『マテオ・リッチと徐光啓』等  
第3章 世界の中の日本 日本の歴史を海外の資料によってたどる。  
〔展示資料〕『万葉集』、『天正遣欧使節記』、『重訂解体新書』、『アヘン戦争図』等  
エピローグ 東洋文庫のこれまでを振り返り、東洋文庫と宮城の縁も紹介する。  
〔展示資料〕『支倉常長使節記』、貴重図書の宮城疎開に関する書簡 等

- (6) 参考URL：<https://www.thm.pref.miyagi.jp/exhibition/5971/>

# 知

# 大の 冒険

2022

4/23<sup>土</sup>

6/26<sup>日</sup>



①

②



東洋文庫名品の煌めき



③



④



⑤

⑧

⑥



⑦

- 開館時間 午前9時30分～午後5時  
(発券は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日
- 観覧料 一般1,200円(前売1,000円)  
シルバー1,100円 小・中・高校生600円

### プレイガイド

東北歴史博物館/藤崎/仙台三越/ローソンチケット/セブンチケット/日専連カスタマーセンター(アエルビル9F)/ニッセンレン・テラスセルバ店/河北新報販売店 3月12日(土)前売開始

①「マカートニーを謁見する乾隆帝」、②「イエズス会士書簡集」、③「マテオ・リッチと徐光啓」、④「ロビンソン・クルソー漂流記」、⑤「支倉常長使節記」、⑥「日本動物誌」、⑦「日本植物誌」、⑧「大地図帳」全て公益財団法人東洋文庫蔵(④～⑦は4/23～5/22展示、⑧は5/24～6/26展示)

東北歴史博物館  
TOHOKU HISTORY MUSEUM

主催：東北歴史博物館、河北新報社、三キテレビ  
後援：多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・セキ浜商工会、NHK 仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、khb 東日本放送、エフエム仙台、朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社  
監修：公益財団法人東洋文庫

# 本を開く。 世界が広がる。



## 美

しいモリソン書庫からはじまる東洋の旅!それは広く、深い知の冒険の入口です。壮麗な書棚におさめられた書物たちが、私たちを見果てぬ東洋の旅へと誘います。



『アヘン戦争図』(4/23~5/22展示)



『重訂解体新書』

## 宮

城とのゆかりもご紹介!  
東洋文庫には、宮城県ゆかりの人物たちが関わった書物も収蔵されています。また実は、東洋文庫の蔵書の一部は戦時中、現在の宮城県加美町に戦禍を逃れて疎開していました。こうした東洋文庫と宮城のつながりも紹介いたします。



『朝鮮民俗図』(6/7~6/26展示)



## 東洋文庫とは…

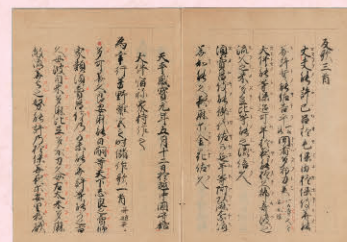
1924年三菱の第3代社長岩崎久彌によって設立された、東洋学に関する日本最大・最古の研究図書館です。1917年に岩崎久彌がオーストラリア出身のジャーナリスト、G・E・モリソンの蔵書を購入したのを出発点とし、様々な書籍を充実させながら、世界のアジア研究の進展に貢献してきました。現在では国宝5点・重要文化財7点を含む、約100万冊の蔵書をテーマごとにミュージアムで公開しています。

## 世

界の歴史をたどる貴重書の数々!  
東洋文庫が収集しているのは、かつての東洋、そして世界の姿を遺した貴重な記録たちです。それらを紐解くことで、私たちは歴史の名場面を追体験することができます。誰もが一度は耳にしたことのある書物の“本物”をご覧くださいませ!



『東方見聞録』



『万葉集』



## 関連行事 ※全て本特別展鑑賞チケット(半券可)必要

### 記念講演

13:30~15:00 無料 定員145名 事前申込

- 4/24(日)「知の大冒険の水先案内—東洋文庫とその至宝」  
岡崎 礼奈氏(東洋文庫学芸課長)
- 5/29(日)「明治期の東北地方におけるカトリック再布教の試み」  
牧野 元紀氏(東洋文庫文庫長特別補佐、昭和女子大学准教授)

### ワークショップ

11:00~12:00 無料 定員15名

「みんなでつくろう!トンプ文字スタンプ」  
中国雲南省ナシ族の古文字をモチーフにかわいいスタンプをつくります。  
①4/29(金・祝) ②4/30(土) ③5/3(火・祝)  
④5/4(水・祝) ⑤5/5(木・祝) ⑥5/7(土)



### 展示ナビ

毎週日曜日 11:30~12:00 無料 定員50名程度

全資料公益財団法人東洋文庫蔵

新型コロナウイルス感染症対策のため、日程の変更及び、入場制限を行う場合があります。詳しくは当館ホームページ、SNSでご確認ください。

## 東北歴史博物館 TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1  
TEL:022-368-0106 FAX:022-368-0103  
E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp  
<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>  
カーナビ検索は022-368-0101



博物館のイベント情報は東北歴史博物館 SNSで



Twitter  
はこちら



Facebook  
はこちら

### JR線をご利用の方

- 仙台駅から約14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車徒歩25分またはタクシー約10分

### お車をご利用の方

- 三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分
- 国道4号線吉竹インターから国道45号線を塩釜方面に8km(約15分)
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)※博物館西側に臨時駐車場あり

